

初心者向け材料試験講習会(第5回)報告

『私たちは製造技術の向上に努力しています』

実施日： 平成17年5月26日(木)

場 所： (社)日本道路建設業協会 道路試験所 (八王子市)

これまで道路試験所に於いて、中級者向け4回、初心者向け4回の材料試験講習会を実施してきました。
今回は、初心者向け「第5回」の講習会に組合員13名が参加し、真剣に取り組みました。講習内容は、フルイ分け、すりへり試験を実際に行ない、日々の生産活動に役立てることが目的です。また、初めてデータプロジェクターを導入し、さらにわかりやすくご指導いただきました。



1.当組合理事長 佐藤泰三より挨拶。



2.道路試験所所長 下田哲也様よりご挨拶。



3.清野調査試験課長による講義開始。



4.再生砕石の原料の発生についての解説。



5.フルイ分け試験。粒度規格は満足するか？



6.NPとは何か？PI、塑性、液性限界試験方法について講義。



7.試験室に移って、すり減り試験に使う部位について講義。



8.規定網目によるフルイ分け結果について検証。



9.すり減り減量試験に使う部位について講義。



10.清野講師の説明に聞き入る受講生。



11.すり減り試験機に投入する鋼球、及び試料について説明。



12.すり減り試験機について解説。



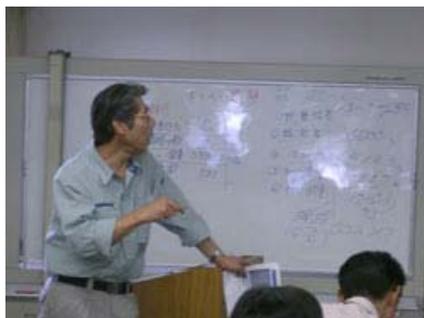
13.午後の受講状況。試料の採取方法について。



14.ロスアンゼルス試験機によるすり減り試験方法について講義。



15.見本粒度の割合計算について指導。



16.すり減り試験について清野講師の説明。

講習後に実施したアンケートには「こういう講習会に初めて参加させていただきましたが、非常に勉強になりました。また参加したいと思います。試験しているのを見てみたいです」「テキストがわかりやすく出来ていて、帰社してからも参考書として利用したいと思います。講師の先生の講義も理解しやすかったです」「スクリーンの講習は、とてもわかりやすかったです」などの意見があり、生産者としての意識の向上、知識の習得など全体のレベルアップにつながる 成果がありました。

この講習会について、事前に、「日刊建設産業新聞(5月10日)」、当日の様子は、「建通新聞(5月30日)」、「骨材情報紙アグリゲイト(6月13日)」で紹介されました。

最後になりましたが、講師、講習の場を提供してくださいました「(社)日本道路建設業協会 道路試験所」の皆様へ深く感謝申し上げますと共に、これからもご指導ご鞭撻いただけますようお願い申し上げます。